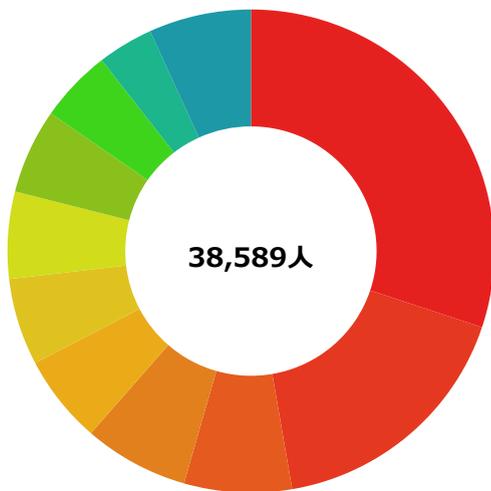


昼間人口・夜間人口の年齢階級別構成割合

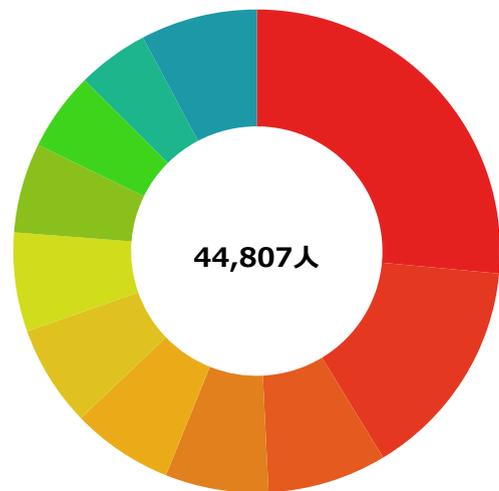
2015年 北海道音更町
総数

昼間人口：38,589人
夜間人口：44,807人
(昼夜間人口比率：86.12%)

昼間人口



夜間人口



- 1位 65歳以上 11,617人 (30.10%)
- 2位 15歳未満 6,631人 (17.18%)
- 3位 60～64歳 2,758人 (7.15%)
- 4位 40～44歳 2,693人 (6.98%)
- 5位 50～54歳 2,284人 (5.92%)
- 6位 45～49歳 2,247人 (5.82%)
- 7位 35～39歳 2,245人 (5.82%)
- 8位 55～59歳 2,189人 (5.67%)
- 9位 30～34歳 1,875人 (4.86%)
- 10位 25～29歳 1,428人 (3.70%)
- その他 2,622人 (6.80%)

- 1位 65歳以上 11,866人 (26.48%)
- 2位 15歳未満 6,645人 (14.83%)
- 3位 40～44歳 3,548人 (7.92%)
- 4位 60～64歳 3,071人 (6.85%)
- 5位 35～39歳 3,036人 (6.78%)
- 6位 45～49歳 3,026人 (6.75%)
- 7位 50～54歳 2,968人 (6.62%)
- 8位 55～59歳 2,692人 (6.01%)
- 9位 30～34歳 2,356人 (5.26%)
- 10位 15～19歳 2,130人 (4.75%)
- その他 3,469人 (7.75%)

【出典】

総務省「国勢調査」

【注記】

昼間人口

：就業者または通学者が従業・通学している従業地・通学地による人口であり、従業地・通学地集計の結果を用いて算出された人口。

算出方法は「地域に常住する人口」－「地域から通勤者又は通学者として流出する人口」＋「その地域へ通勤者又は通学者として流入する人口」

夜間勤務の者、夜間の学校に通っている者も便宜上昼間就業者・昼間通学者とみなして昼間人口に含めているが、買物客などの非定期的な移動については考慮していない。

夜間人口

：地域に常住している人口である。

昼夜間人口比率

：夜間人口100人当たりの昼間人口の割合であり、100を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100を下回っているときは流出超過を示している。

通勤者

：自宅以外の場所で就業する者。

通学者

: この画面においては、15歳以上の主に通学（各種学校・専修学校を含む）をしている者。

流入者数、流出者数、流入超過数、流出超過数には、特別区間および同じ政令指定都市下の行政区間の流入者数・流出者数は含まれていない。

【その他の留意点】 +